

8月8日の地震により

全世帯が断水

県東部全域で長時間停電

中心に強い地震



県東部で42万世帯停電

M5.8、二島で震度4

去る8月8日午後零時48分ごろ、神奈川県西部を震源地として大きな地震が発生。この地震によって東海道線、新幹線が不通となり、静岡県東部は全域にわたって長時間停電しました。市内では、この停電によって5万6,000世帯が断水となり、市民のみなさんに大変ご迷惑をおかけいたしました。

8万9,000トンの1日平均の地下水を

私たちが日常生活で使っている水は、そのほとんどが富士山ろくろの良質な地下水によるものです。市は、この地下水を汲みあげ、全世帯の86%の家庭に上水道として送っています。その量は、1日平均約8万9,000トン。これを1人平均にすると約484リットルになります。これらの地下水は、岩松、国久保、久沢、

大淵などにある48本の井戸から、水中ポンプによって汲みあげられています。汲みあげられた地下水は、滅菌され送水ポンプで高台にある配水池に送られ、そこから自然流下方式により各家庭に供給されています。配水池から各家庭へ送る配水管の延長は、各戸の給水管を除き、72万メートルの長さとなり、これは富士駅から広島駅の手前までの距離に当たります。

水道施設が完全にストップ

このように富士市の上水道は、地下水を水中ポンプで汲みあげている

落石直撃、主婦死亡 逃げた8人も負傷

国鉄244



子どもの遊び場を

(おたずねします)

現在、子どもは学校から帰っても手持ぶたさに、テレビを見ていることが多く、習い事をさせてもいいとは思いますが、近所の上級生や下級生と遊んで、縦のつながりのわかる子どもたちにしてやりたいと思います。

そこで、子どもたちが安心して気軽に遊べる広場とか基地があれば活発に出かけられると思いますので、是非ご一考ください。

(おこたえします)

(一主婦)

子どもたちが遊べる広場といえれば比較的、規模の大きな都市公園と各町内にある小規模な遊び場とに分けることができます。

おたずねの件は、手近かな広場と思われるので各地域にある遊び場についておこたえします。この遊び場を面積百平方メートル以上の児童遊び場と五十平方メートル以上百平方メートル未満のちびっこ広場に区分しています。

市と社会福祉協議会は、町内で遊び場の用地を確保すると用地整備や遊具に対して六十万円を限度に補助しています。町内会長(区長)さんにご相談してみたらいかがでしょうか。

(市児童課)